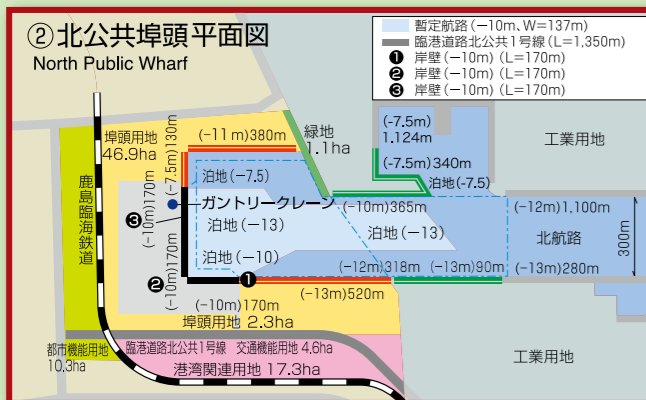


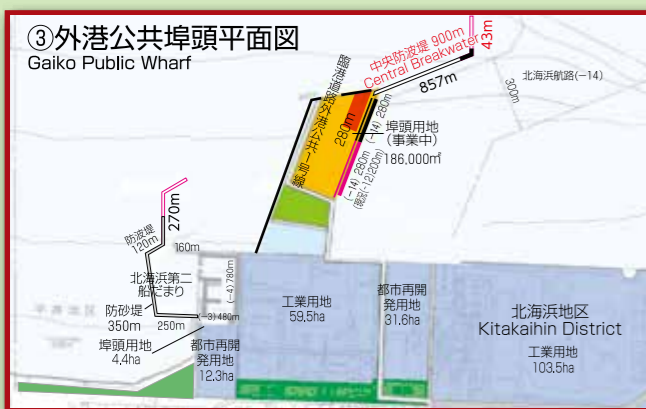
臨海工業地帯における工業港をベースに商業港としての機能も強化 より利用しやすい港を目指し、整備が進む公共埠頭

現在鹿島港では、水深10mと7.5mの岸壁を合わせて8バースを備える南公共埠頭に加え、北公共埠頭と外港地区の建設が進められています。北公共埠頭は、2002(平成14)年に水深10mの1バースが完成し、岸壁背後の埠頭用地と合わせて供用開始されました。さらに、2006(平成18)年には、水深10mの3バース目とガントリークレーンが供用開始され、さらに使いやすい港へと整備が進められています。

外港地区においては、2013(平成25)年4月に耐震強化岸壁を備えた新たな公共埠頭として「外港公共埠頭」が供用開始されています。利便性、安全性向上に向けて、防波堤の延伸とともに、航路・泊地の浚渫が進められています。



ドライコンテナ最大蔵置個数 1,484個
リーファーコンテナ最大蔵置個数 40個
ガントリークレーン アウトリーチ 29mの横9列対応



鹿島港の沿革

- | | |
|------------------|-------------------------------------|
| 1963 (昭和38)年 11月 | 重要港湾に指定される、起工式 |
| 1965 (昭和40)年 11月 | 中央航路掘込み開始 |
| 1968 (昭和43)年 9月 | 南航路浚渫、神之池埋立開始 |
| 1969 (昭和44)年 6月 | 第1 船入港 |
| 1969 (昭和44)年 8月 | 関税法に基づく開港となる |
| 1969 (昭和44)年 10月 | 検疫法に基づく開港となる |
| 1971 (昭和46)年 10月 | 水先法に基づく水先区となる |
| 1973 (昭和48)年 8月 | 植物防疫法に基づく指定港となる |
| 1975 (昭和50)年 7月 | 港湾運送事業法に基づく指定港となる |
| 1975 (昭和50)年 11月 | 南公共埠頭一部供用開始 |
| 1989 (平成元)年 7月 | 南公共埠頭 -10m岸壁供用開始 |
| 1990 (平成2)年 6月 | 家畜伝染病予防法に基づく検疫指定港になる |
| 1992 (平成4)年 2月 | 南公共埠頭多目的クレーン供用開始 |
| 1992 (平成4)年 6月 | 鹿島港南物流センター完成 |
| 1993 (平成5)年 8月 | 港湾計画改訂 |
| 1994 (平成6)年 2月 | 北公共埠頭建設着手 |
| 1996 (平成8)年 9月 | 東南アジアRORO航路開設 (1997年10月航路廃止) |
| 1997 (平成9)年 10月 | 中国定期コンテナ航路開設 (2002年1月航路廃止) |
| 1999 (平成11)年 2月 | 北航路掘込み開始 |
| 1999 (平成11)年 4月 | 台湾・香港・東南アジア定期コンテナ航路開設 (1999年8月航路廃止) |
| 1999 (平成11)年 10月 | 韓国定期コンテナ航路開設 (2000年5月航路廃止) |
| 2002 (平成14)年 11月 | 北公共埠頭一部 (-10m岸壁、1バース目) 供用開始 |
| 2004 (平成16)年 8月 | 北公共埠頭一部 (-10m岸壁、2バース目) 供用開始 |
| 2006 (平成18)年 2月 | 北公共埠頭一部 (-10m岸壁、3バース目) 供用開始 |
| 2006 (平成18)年 2月 | 北公共埠頭ガントリークレーン供用開始 |
| 2007 (平成19)年 4月 | 港湾計画改訂 |
| 2008 (平成20)年 8月 | 定期コンテナ (国際フィーダー) 航路開設 |
| 2011 (平成23)年 2月 | 韓国・中国定期コンテナ航路開設 (2011年3月航路休止) |
| 2011 (平成23)年 3月 | 東日本大震災発生 |
| 2011 (平成23)年 5月 | 国際バルク戦略港湾 (穀物) に選定 |
| 2011 (平成23)年 12月 | 港湾計画一部変更 |
| 2012 (平成24)年 7月 | 港湾計画一部変更 |
| 2013 (平成25)年 4月 | 外港公共埠頭一部 (-14m岸壁、1バース目) 供用開始 |
| 2016 (平成28)年 7月 | 韓国定期コンテナ航路開設 |
| 2016 (平成28)年 9月 | 定期コンテナ (国際フィーダー) 航路開設 |
| 2017 (平成29)年 12月 | 定期コンテナ (国際フィーダー) 航路増便 |
| 2019 (令和元)年 10月 | 鹿島港整備関連施設群が土木学会選奨土木遺産に認定 |
| 2019 (令和元)年 11月 | 鹿島港開港50周年記念講演会・祝賀会開催 |
| 2020 (令和2)年 3月 | 港湾計画一部変更 |
| 2020 (令和2)年 9月 | 海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾 (基地港湾) に指定 |



鹿島開港前の鹿島臨海工業地帯



現在



1967 (昭和42)年中央航路



現在



外航船第一船入港



現在